



伊倉っ子
だより

【学校教育目標】
豊かな心と確かな学力を身に付け、
心身ともにたくましく生きる
児童の育成

伊倉小学校だより
第8号
令和8年8月8日
文責：校長 須藤 隆

先月発生した熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。本校区では大きな被害の報告は聞いておりませんが、ご親族やご友人などが被災されたご家庭もあるかもしれません。一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

暑中お見舞い申し上げます ～夏休みの学校は・・・～

この学校だよりの題名は「伊倉っ子だより」。子供たちの姿がない夏休み真っ只中に発行するのはどうか……とも思いますが、今回は「暑中お見舞い」ということで、夏休み中の学校の様子を少しお知らせします。（発行号、発行日が「8並び」というのも、何だかすごいですよね。）

さて、子供たちは夏休みを楽しんでいます。学校では先生たちが前期前半の教材や教具の片付け、前期後半の授業準備、研修、事務整理などに取り組んでいます。朝には、花壇や畑の水やりを職員で手分けして行っています。



美化作業に参加された地域の方々

7月23日（木）には、地域の皆様による美化ボランティア活動を行いました。本校職員に加え、地域学校協働活動推進員、健寿会、伊倉女性の会から8名の方々にもご参加いただき、普段、学校だけでは手が回らない所まできれいにさせていただきました。暑い中、本当にありがとうございました。

また、8月8日（土）から16日（日）までの学校閉庁期間には、PTA役員の皆様や保護者の有志の皆さんに花壇や畑の水やりをしていただきます。この依頼は、昨年度のPTA役員の皆様のご協力から始まったものです。さらに、運動場も野球クラブの皆様が草刈り等の整備をしてくださり、すっきりときれいになっていました。

子供たちのいない夏休みの学校も、たくさんの方々に支えていただいています。保護者や地域の皆様、いつも本当にありがとうございます。

連日40度近い暑い日が続きますが、どうぞお体に気を付けてお過ごしください。



美化作業に参加された地域の方々

7月23日（木）には、地域の皆様による美化ボランティア活動を行いました。本校職員に加え、地域学校協働活動推進員、健寿会、伊倉女性の会から8名の方々にもご参加いただき、普段、学校だけでは手が回らない所まできれいにさせていただきました。暑い中、本当にありがとうございました。



地域の方々による美化作業の様子



地域の方々と一緒に美化作業する先生たちの様子



戦争の記憶を未来へつなぐ～1945年8月9日午前11時2分～

明日、8月9日は、長崎に原子爆弾が投下された日です。1945年8月9日、長崎の街は一瞬にして大きな被害を受け、多くの尊い命が奪われました。原爆によって命を失った方だけでなく、その後も放射線の影響などにより、今なお苦しみが続いている方がたくさんおられます。

太平洋戦争では、玉名市も大きな戦争被害を受けました。大浜飛行場が2度の空襲を受け、18人の尊い命が失われました。また、玉名市域からは多くの若者が戦地に送られ、約1,700人もの方々が戦死されました。私事になりますが、妻の祖父は太平洋戦争で亡くなりました。1945年5月11日、ビルマ（現ミャンマー）で戦死したそうです。当時34歳でした。あと数か月で終戦を迎える時期でした。その後、妻の祖母は一人で5人の子供を育てました。その中の一人が私の義理の父です。当時の苦労は想像することもできないほど大きかったことでしょう。

戦争は「最大の人権侵害」です。戦争は、かけがえのない命を奪うだけでなく、家族と過ごすこと、安心して学ぶこと、自由に夢を描くことなど、人が当たり前にもっている権利や幸せを奪ってしまいます。だからこそ、「戦争は絶対にしてはいけない」という思いを、私たちはもち続けなければなりません。

今年も6年生は長崎に修学旅行に行きます。過去の歴史を学び、戦争によって多くの人々が苦しみ、悲しんだことを知ることが、平和な未来をつくるために大切です。夏休みのこの機会に、ご家庭でも戦争や平和について話題にし、家庭で考える時間をもっていただければと思います。



昨年度の修学旅行の様子

【お知らせ】8月10日（月）、12日（水）、13日（木）、14日（金）は学校が閉庁となります。そのため、本日8日（土）から16日（日）までの緊急連絡先は、玉名市役所（75-1111）、玉名市教育委員会（75-1215）となります。

